

# イリデッサの22

全40口 | 1口**175万円** (総額7,000万円)

齊藤崇史厩舎 予定

●提供 **ノーザンファーム** ●生産 ノーザンファーム ●繋養 ノーザンファームYearling



エピファネイア 鹿 2010	*シンボリクリスエス Symboli Kris S 黒鹿 1999	Kris S.	Roberto Sharp Queen
	シーザリオ 青 2002	Tee Kay	Gold Meridian Tri Argo
メス 鹿毛 2022.3.16 生	ルーラーオブザワールド Ruler of The World 栗 2010	スペシャルウィーク *サンデーサイレンス	*サンデーサイレンス キャンペンガール
	*イリデッサ Iridessa 鹿 2016	*キロフプリミエール	<b>Sadler's Wells</b> Querida
POINT) ポイント	センタズドリーム Senta's Dream 鹿 2004	Galileo	<b>Sadler's Wells</b> Urban Sea
		Love Me True	Kingmambo Lassie's Lady
		*デインヒル	Danzig Razyana
		Starine	Mendocino Grisonnante (4)

## FAMILY) 母系

**母の父** **ルーラー オブ ザ ワールド Ruler of The World** は愛国産、愛英仏4勝、英ダービー-G1、フォワ賞-G2。主な産駒:\*イリデッサ(BCフィリー&メアターフ-G1、フィリーズマイル-G1、メイトロンS-G1、プリティポリーS-G1)、ラプティココ(プリティポリーS-G1、ブランドフォードS-G2、ギヴサンクスS-G3)、ノーザンルーラー(リス賞-G3)

**母** **\*イリデッサ Iridessa** (16 Ruler of The World) 愛国産、愛3勝、メイトロンS-G1(芝8F)、プリティポリーS-G1(芝10F)、レバースタウン愛1000ギニー トライアルS-G3 3着、Ingabelle S-L 3着、愛1000ギニー-G1 4着、英1勝、フィリーズマイル-G1(芝8F)、サンチャリオットS-G1 3着、北米1勝、BCフィリー&メアターフ-G1(芝10F)。本馬は第2仔

**祖母** センタズドリーム Senta's Dream (04 \*デインヒル) 不出走。産駒 **オーダー オブ オーストラリア Order of Australia** (牡 Australia) 愛4勝、ミンストレルS-G2(2回)、愛ダービー-G1 4着、仏英入着、ムーランドロンシャン賞-G1 2着(2回)、クイーンアンS-G1 3着、ジャックルマロワ賞-G1 3着、同4着、北米1勝、BCマイル-G1、ケンランドターフマイルS-G1 3着、カタール1勝、Irish Thoroughbred Marketing Cup

**サンタバーバラ Santa Barbara** (牝 Camelot) 愛1勝、プリティポリーS-G1 2着、英入着、英1000ギニー-G1 4着、北米2勝、ベルモントオークス招待S-G1、ビヴァリーディーS-G1

ティサリヴァー Tisa River (牝 Equiano) 英入着。産駒

**ボルト アクション Bolt Action** (牡 Kessaar) 英2勝、Ripon Champion 2YO Trophy S-L 2着、Harry Rosebery S-L 2着、Roses S-L 3着

\*ドリームアンドホープ Dream And Hope (牝 Royal Applause) 英1勝

**曾祖母** **スタリン Starine** (97 Mendocino) 仏6勝、Prix Saraca-L、Prix Ronde de Nuit-L 2着、Prix La Camargo-L 2着、Prix de Bagatelle-L 2着、Prix des Sablonnets-L 2着、北米4勝、BCフィリー&メアターフ-G1、メイトリアークS-G1、ダイアナH-G2、ゲームリーBCH-G1 2着、サンタアナH-G2 2着、ギャロレットH-G3 2着、フラワーボウル招待H-G1 3着、同4着

POINT) ポイント  
体高は低いものの、逞しい首さしやドッシリとした腹袋、特に容量のある臀部は頼もしく映ります。その発達した後躯が源泉となった力強い踏み込みと前肢のさばきが上手く連動し、回転の速いフットワークを生み出しており、放牧地で僚馬を圧倒し加速していく様は圧巻です。中距離での活躍を連想させる血統構成ですが、その走りや体型からは、マイル以下での時計勝負にも十分に対応できると見ています。厳冬期の夜間放牧を経ても好状態を維持したタフネスぶりも大きな魅力で、英愛米においてG1を制した世界的名牝の母のようにワールドワイドに羽ばたいて欲しい素質馬です。